



2025年12月期第2四半期 決算説明会

2025年8月7日
リョービ株式会社

- 1. 2025年12月期 第2四半期決算実績 P. 3**
- 2. 2025年12月期 通期業績予想 P. 10**
- 3. 事業状況・トピックス P. 17**
中期経営計画（2025年-2027年）の進捗状況
- 4. 企業価値向上に向けた取組み状況 P. 30**

1 . 2025年12月期

第2四半期決算実績

- 自動車生産の回復が進み国内外ともに増収 増収効果により営業利益は増益
- 為替差益の減少等により経常利益、中間純利益は減益

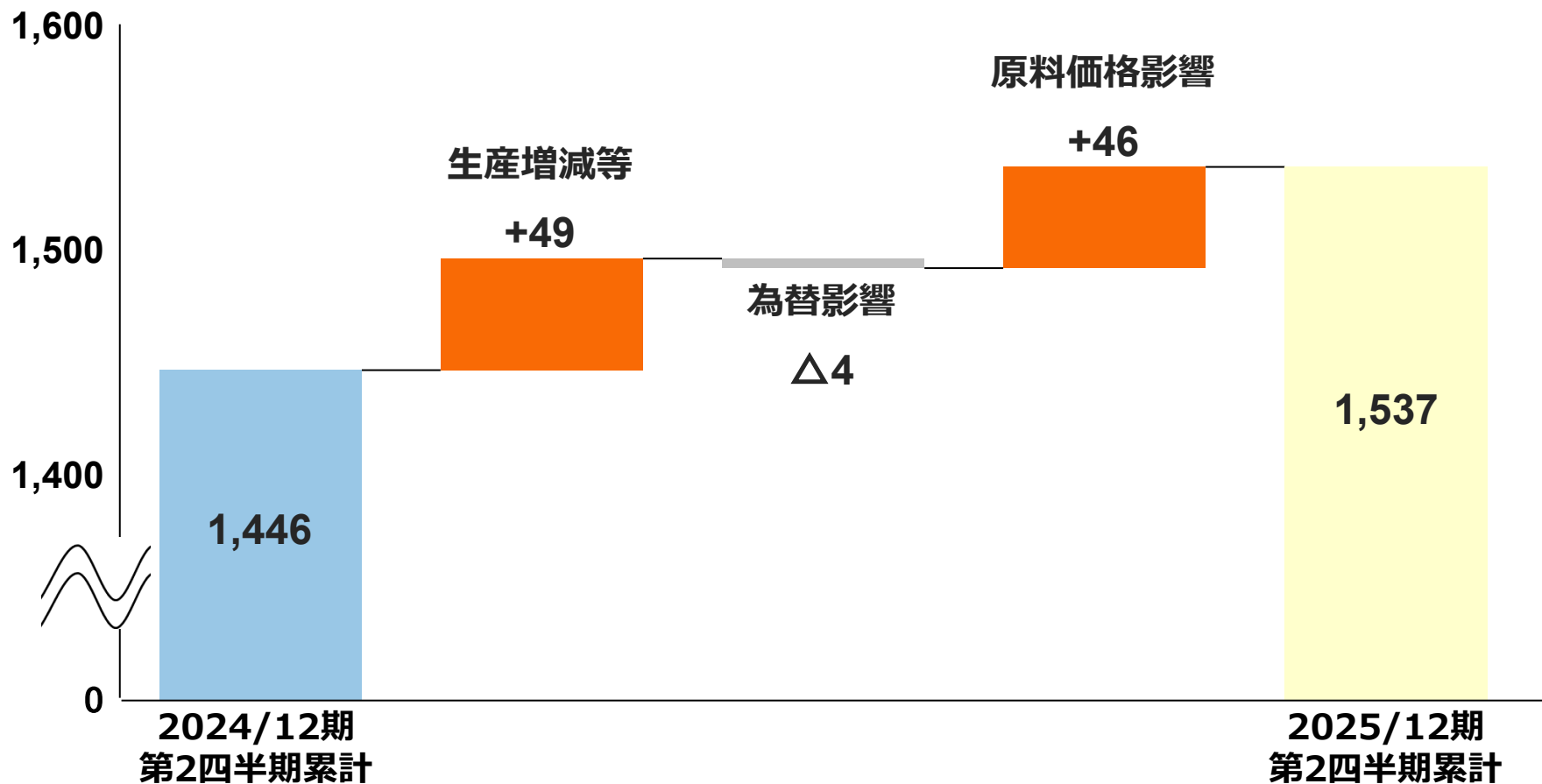
(単位：億円)

	2024/12期 第2四半期累計	2025/12期 第2四半期累計			
	実績	実績	前年同期差 (前年同期比)	業績予想 (2/13)	業績予想差 (業績予想比)
売上高	1,446	1,537	91 (6.3%)	1,500	37 (2.5%)
営業利益	52	60	8 (15.1%)	42	18 (42.3%)
経常利益	67	61	△6 (△8.9%)	42	19 (45.1%)
親会社株主に 帰属する 中間純利益	48	44	△3 (△7.2%)	31	13 (42.8%)

売上高増減要因

- ダイカストの原料価格影響と生産量増加により前年同期比91億円増収

(単位：億円)

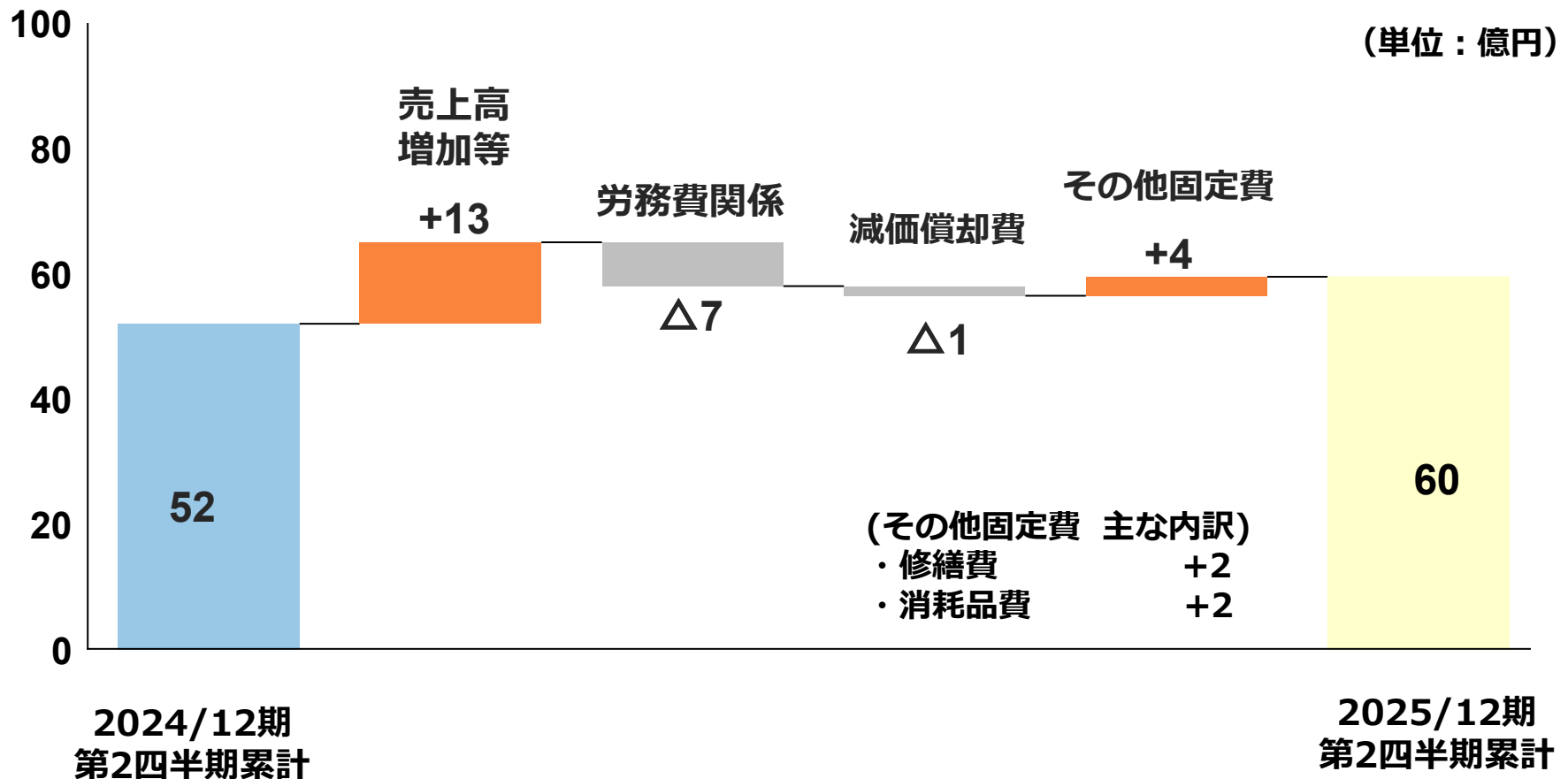


為替レート (期中平均)

	米ドル	英ポンド	中国元	タイバーツ
2024/12期第2四半期	151.20円	191.15円	20.93円	4.20円
2025/12期第2四半期	150.09円	192.48円	20.58円	4.43円

営業利益増減要因

- 生産量増加に伴う増益に加え、固定費を抑制し、前期比で増益
- 売上高増加等にはエネルギーコスト回収等を含む



為替レート (期中平均)

	米ドル	英ポンド	中国元	タイバーツ
2024/12期第2四半期	151.20円	191.15円	20.93円	4.20円
2025/12期第2四半期	150.09円	192.48円	20.58円	4.43円

セグメント別実績

ダイカスト：自動車生産の回復で増収 増収効果により増益

住建機器：増収と生産性向上などにより利益が改善 黒字化

印刷機器：国内外ともに増収 増収効果で増益

(単位：億円)

	2024/12期 第2四半期累計	2025/12期 第2四半期累計			
	実績	実績	前年同期差 (前年同期比)	業績予想 (2/13)	業績予想差 (業績予想比)
売上高	1,446	1,537	91 (6.3%)	1,500	37 (2.5%)
ダイカスト	1,272	1,350	78 (6.1%)	1,318	32 (2.4%)
住建機器	53	54	0 (0.6%)	52	2 (3.4%)
印刷機器	120	133	13 (10.6%)	130	3 (2.1%)
営業利益	52	60	8 (15.1%)	42	18 (42.3%)
ダイカスト	49	51	2 (3.7%)	40	11 (26.3%)
住建機器	△1	0	1 (-)	0	0 (-)
印刷機器	4	9	5 (135.4%)	2	7 (367.5%)

貸借対照表

- ・ 総資産は前期比142億円減少 うち為替影響で107億円減少
- ・ 支払の早期化により仕入債務が111億円減少

(単位：億円)

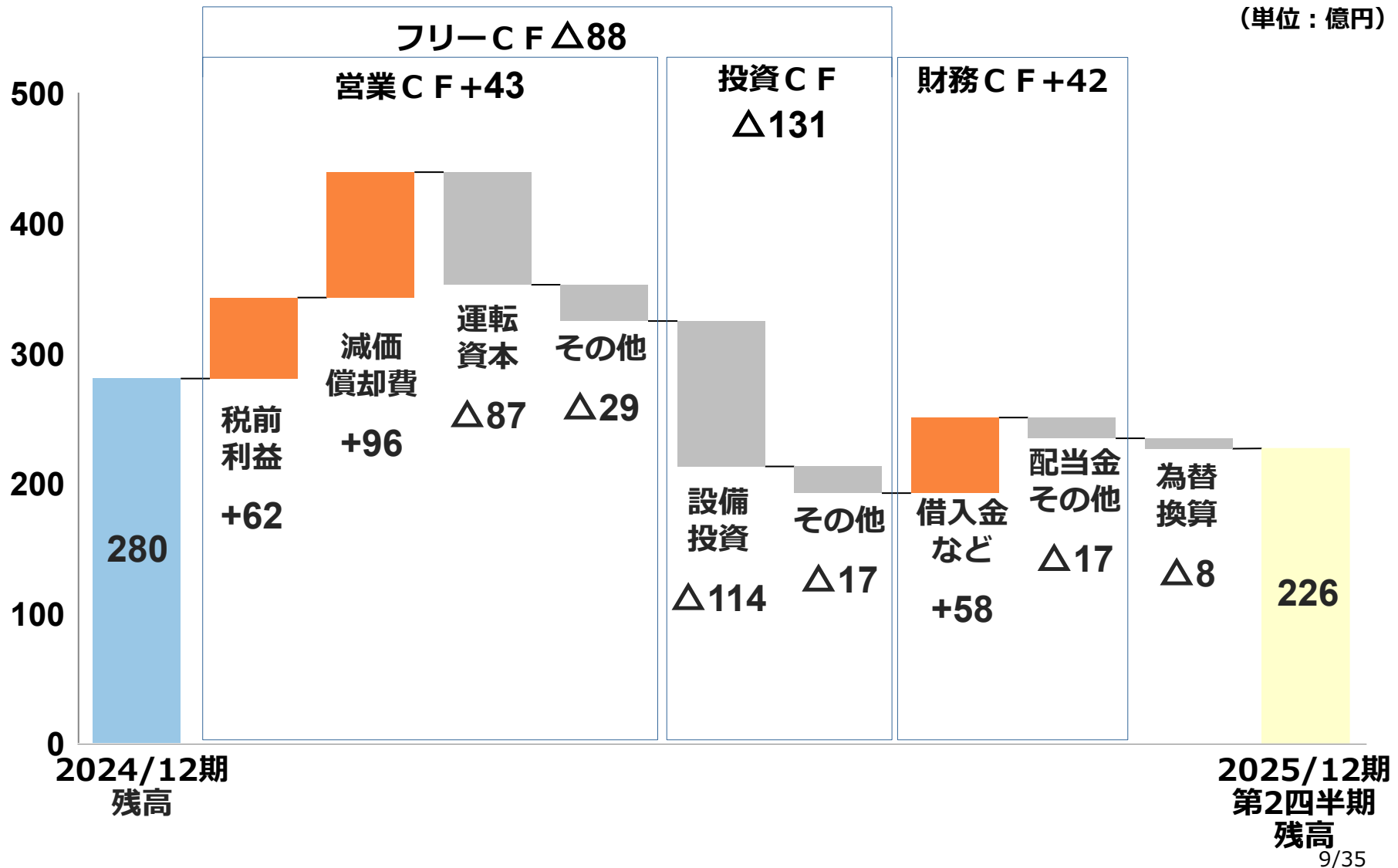
	2024/12期	2025/12期 第2四半期	増減	うち 為替影響		2024/12期	2025/12期 第2四半期	増減	うち 為替影響
流動資産	1,611	1,521	△90	△46	流動負債	1,150	1,086	△64	△24
現預金	293	263	△30	△7	仕入債務	482	371	△111	△9
売上債権	596	595	△1	△20	短期借入金	407	475	68	△10
有価証券	7	7	0	－	その他	261	240	△21	△5
棚卸資産	668	616	△52	△17	固定負債	412	384	△28	△4
その他	48	41	△7	△1	長期借入金	213	189	△24	△3
固定資産	1,721	1,669	△52	△61	その他	199	185	△14	△1
有形固定資産	1,290	1,249	△41	△52	株主資本	1,289	1,320	31	0
無形固定資産	32	28	△4	△1	その他の包括利益 累計額	384	302	△82	△80
投資その他の資産	400	391	△9	△8	非支配株主持分	96	98	2	－
繰延資産	－	－	－	－	純資産合計	1,770	1,720	△50	△80
資産合計	3,332	3,190	△142	△107	負債・純資産合計	3,332	3,190	△142	△107

為替レート（期末日）

	米ドル	英ポンド	中国元	タイバーツ
2024/12期	158.18円	199.02円	21.67円	4.64円
2025/12期第2四半期	144.81円	198.56円	20.19円	4.44円

キャッシュフロー増減

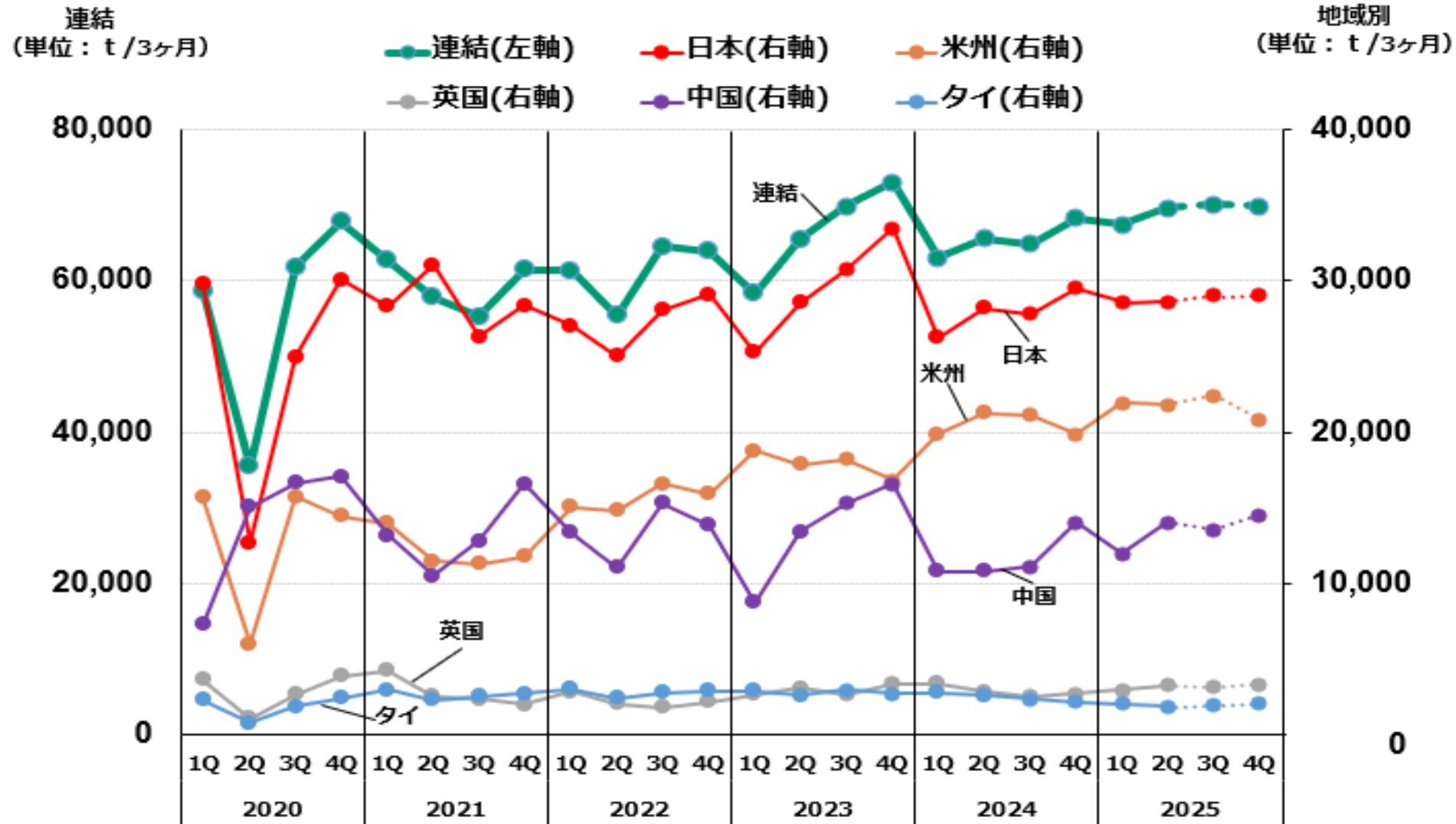
- ・ 支払の早期化や設備投資に対する資金需要が増加しフリーCFはマイナス
- ・ フリーCFのマイナスを借入金等に対応



2. 2025年12月期 通期業績予想

ダイカスト生産重量の推移

- 当初予想を若干下回るものの、2025年12月期は年間270千t（連結）超を見込む



※実線部は実績、破線部は予想を示す

業績予想

- 第2四半期業績は当初予想より上振れたが、米国通商政策の影響や世界経済の減速懸念、不安定な為替相場等、不透明な状況を考慮し、当初予想から変更なし
- ダイカストで新規品の立上げが進むことに伴い増収 増収効果で増益 (単位：億円)

	2024/12期	2025/12期	
	実績	業績予想	前期差 (前期比)
売上高	2,933	3,050	117 (4.0%)
営業利益	95	117	22 (23.2%)
経常利益	116	120	4 (3.9%)
親会社株主に 帰属する 当期純利益	69	90	21 (29.8%)

セグメント別業績予想

2. 2025年12月期 通期業績予想

RYOBI

ダイカスト：新規品の立上げなどで増収 増収効果により増益

住建機器：国内外とも売上はほぼ横ばい 中国製造子会社の業績が通年で寄与し増益

印刷機器：米国通商政策の影響等で下期は減速懸念 通期では減益を見込む

(単位：億円)

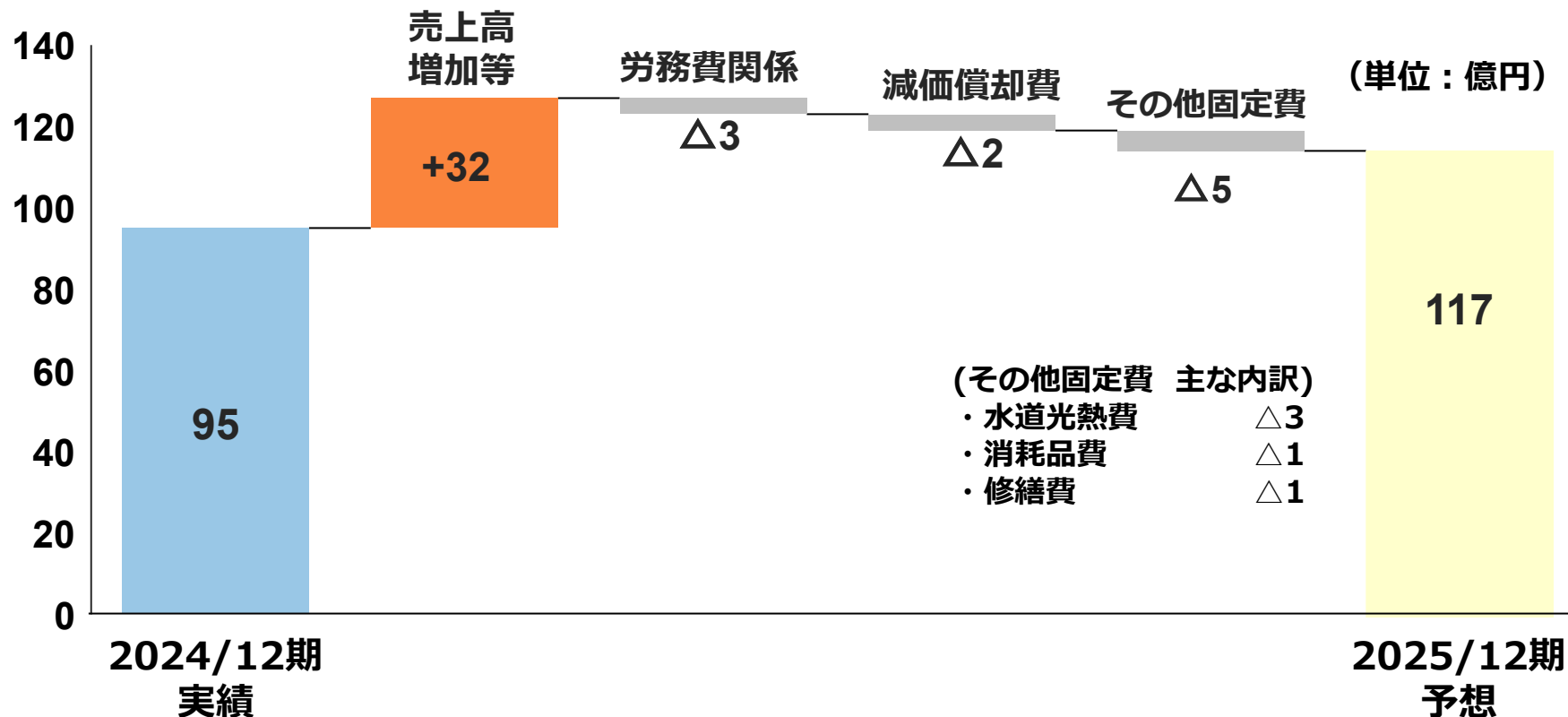
	2024/12期	2025/12期	
	実績	業績予想	前期差 (前期比)
売上高	2,933	3,050	117 (4.0%)
ダイカスト	2,579	2,700	121 (4.7%)
住建機器	110	110	△0 (△0.4%)
印刷機器	241	240	△1 (△0.5%)
営業利益	95	117	22 (23.2%)
ダイカスト	90	110	20 (22.3%)
住建機器	△4	2	6 (-)
印刷機器	9	5	△4 (△46.5%)

営業利益予想増減要因

2. 2025年12月期 通期業績予想

RYOBI

- 生産量増加に伴う増収効果や原価低減、生産性の向上に取り組むことで増益
- 固定費を抑制し、コスト増加分の価格反映を促進



為替レート (期中平均)	米ドル	英ポンド	中国元	タイバーツ
2024/12期	150.89円	192.90円	20.97円	4.28円
2025/12期 (予想)	145円	180円	20円	4.0円

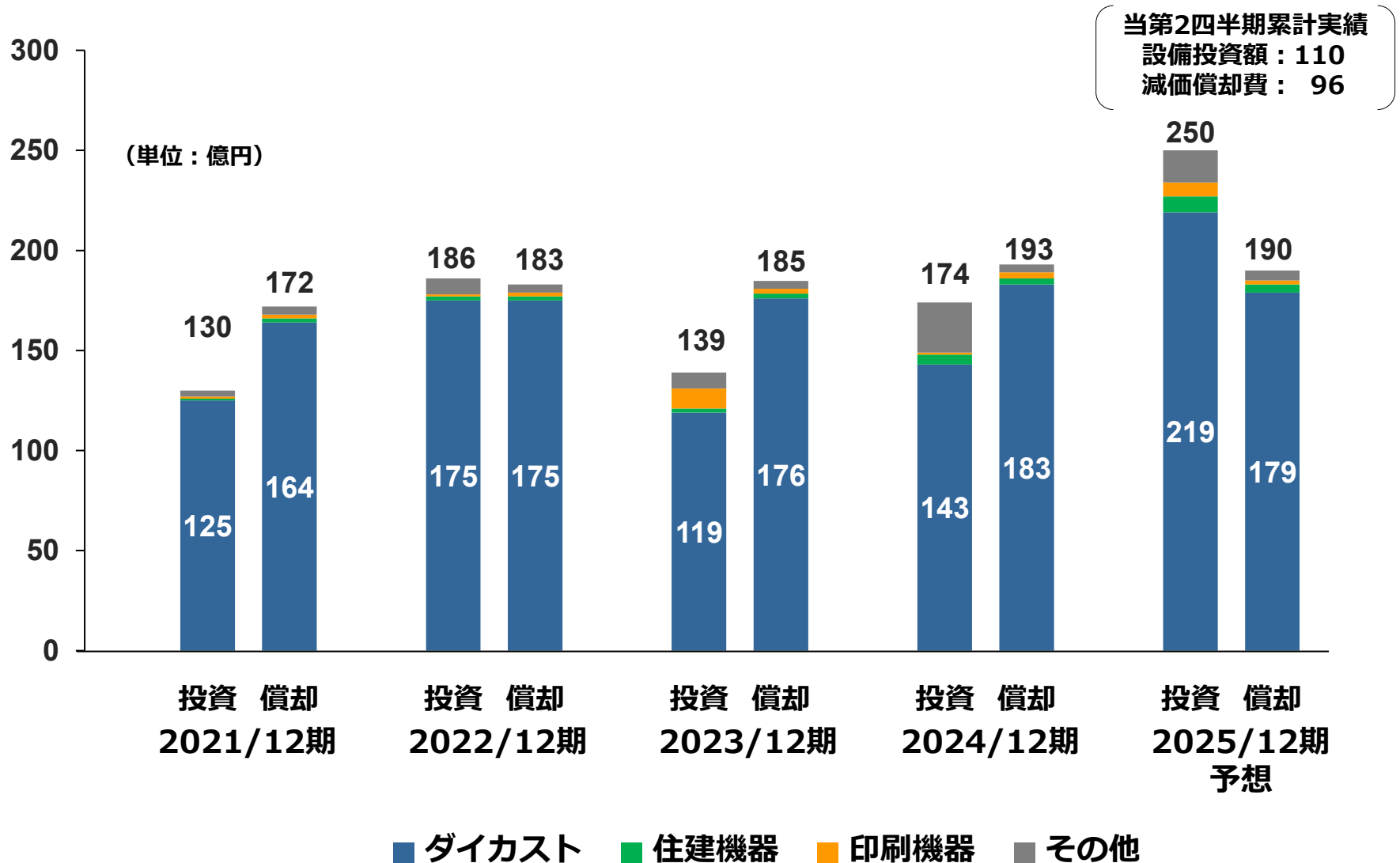
為替1%変動 (円高) 時の 年間営業利益への影響額	
米ドル	△50百万円
英ポンド	△10百万円
中国元	+20百万円
タイバーツ	△10百万円

設備投資・減価償却費推移

2. 2025年12月期 通期業績予想

RYOBI

- ・ 2025年12月期 投資250億円、償却費190億円 を予想（従来予想から変更なし）
- ・ 国内（大型製品試作工場・新規品生産設備等）で投資額増加

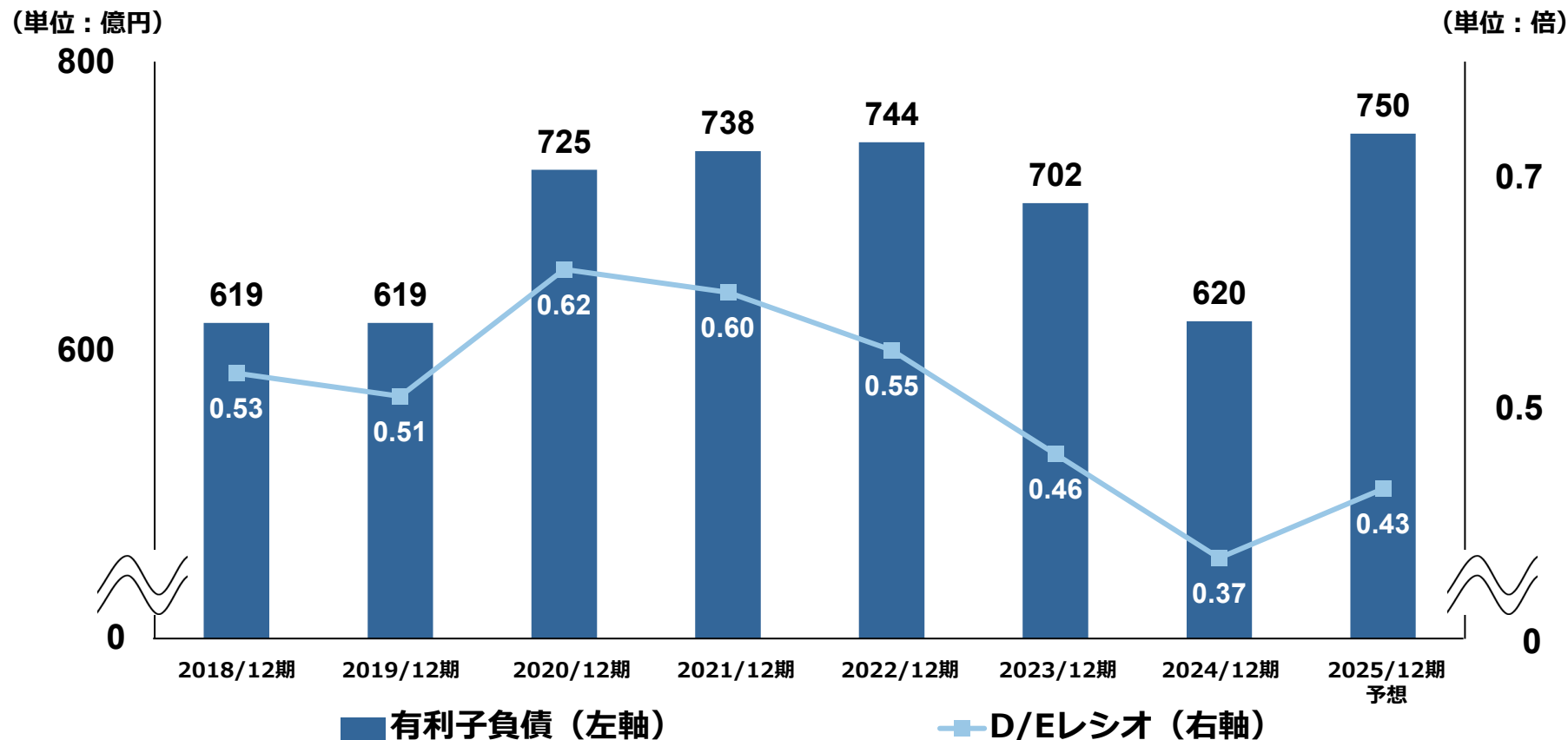


有利子負債・D/Eレシオ推移

2. 2025年12月期 通期業績予想

RYOBI

- ・ 2025年12月末の有利子負債残高は750億円を予想（変更なし）
- ・ D/Eレシオは0.5倍以下を維持する見込



	2018/12期	2019/12期	2020/12期	2021/12期	2022/12期	2023/12期	2024/12期	2025/12期 予想
借入金依存度 (有利子負債/総資産)	23.0%	23.5%	28.0%	26.4%	24.8%	22.0%	18.6%	22.1%

3. 事業状況・トピックス

中期経営計画（2025年-2027年）の進捗状況

中期経営計画（2025年-2027年）の位置づけ

2024年

中期経営計画
(2025年-2027年)

2035年

私たちの知恵と行動で未来を拓く
～Challenge 2027～

2035年のありたい姿に向け、
経営基盤強化と事業領域拡大のための
積極的な成長投資を行う時期と位置づけ

バックキャスト

財務目標

売上高 2,933億円
経常利益 116億円
ROE 4.4%

売上高 3,370億円
経常利益 150億円
ROE 7.0%

売上高 4,500億円
経常利益 270億円
ROE 9.0%以上

段階的にROEを引上げ、中長期的に株主資本コストを上回る水準を達成する

基本方針A（事業の面）

市場におけるプレゼンスの向上

- 収益力の向上
- 効率性の向上
- 成長力の強化

基本方針B（組織の面）

安全で働きやすく健康で活力ある 職場づくり

- 労働安全衛生、心とからだの健康推進
- 多様な人材活躍推進
- ICTやAIなどのデジタル技術活用

基本方針C（環境・社会の面）

環境・社会課題への対応

- 環境負荷低減活動の推進
- 持続可能なサプライチェーンとの共創
- ガバナンスの強化

中期経営計画（2025年-2027年）：事業別基本方針

各事業において収益力・効率性の向上、成長力の向上を図る

中期経営計画（2025年-2027年）の基本方針

2035年

収益力の向上

効率性の向上

成長力の強化

2035年のありたい姿



ダイカスト事業

アルミ素形材への
期待に応える
新規品受注獲得と
新たな顧客の開拓

適正な価格反映と
生産性向上

大型部品
(ギガキャスト)や
接合・締結の
技術開発

アルミダイカストのみならず
社会に求められる素形材を
提供する事業体となる



建築用品事業

商品力強化と海外
販売拡大

最適地生産
と原価低減の推進

アクセス
ソリューションの
市場開発

住空間への安全で快適な
アクセスを提供する事業体となる



印刷機器事業

顧客ニーズへの
対応力強化
(新製品・新機能開発)

サプライチェーンの
強靱化

新規商材・
サービスの獲得

印刷現場のスマートファクトリー化
に貢献する機器とサービスを提供
する事業体となる

オーガニックな成長力強化だけでなく、
外部アライアンス活用も検討しながらインオーガニックな成長実現を図る

2025年第2四半期までの取組み状況（ダイカスト）

中期経営計画の事業戦略

2025年第2四半期までの取組み

適正な価格反映と
生産性向上● 価格反映と
生産性向上による
収益性の改善

- ✓ コスト増加分の価格反映や金型保管費用の回収の促進
- ✓ ウォームアップショット*の削減によるコスト低減活動の推進

新規品受注獲得と
新たな顧客の開拓● 自動車以外の
市場開拓 及び
グローバル連携
体制の再構築

- ✓ 新規顧客・市場を担当する営業組織を新設し、有望領域における顧客ニーズを探求
- ✓ 金型受注から量産までの製品立上機能の強化するための体制構築

● 新規品受注に
向けた販売力と
技術開発の強化

- ✓ ダイカストの適用範囲の拡大に向けた自動車メーカーなどへの技術プレゼンテーションの実施
- ✓ 再生塊ベースの高延性合金の研究開発

技術開発

● 大型部品(ギガ
キャスト)や接合・
締結の技術確立

- ✓ 大型製品試作工場の稼働による大型部品の試作の開始
- ✓ 異材接合技術の確立に向けた研究の実施

* 金型温度が150～200℃になるまでのウォームアップのこと

軽量化・電動化への取組み－戦略製品の受注状況－

・ 戦略製品の受注は堅調に推移

当社の軽量化（ボディ・シャシー）部品、電動化部品が搭載されている車種

BEV



Geely様 Galaxy E7



第一汽車様 紅旗 EH7

HEV、PHEV



マツダ様 CX-80



トヨタ様 クラウン（エステート）※1



スバル様 フォレスタ―



三菱自動車様 XForce

最近量産開始した製品内容（過去1年以内）

製品内容	
ボディ・シャシー部品	ブラケット（サスペンション構成部品）
	フレーム（骨格）部品
電動化部品	HEV ジェネレーターケース
	HEV モーターケース
	HEV トランスミッションケース
	HEV コンバータケース
	BEV 車載充電器ケース
	BEV e-Axleケース
	HEV ハウジングトランスアクスル

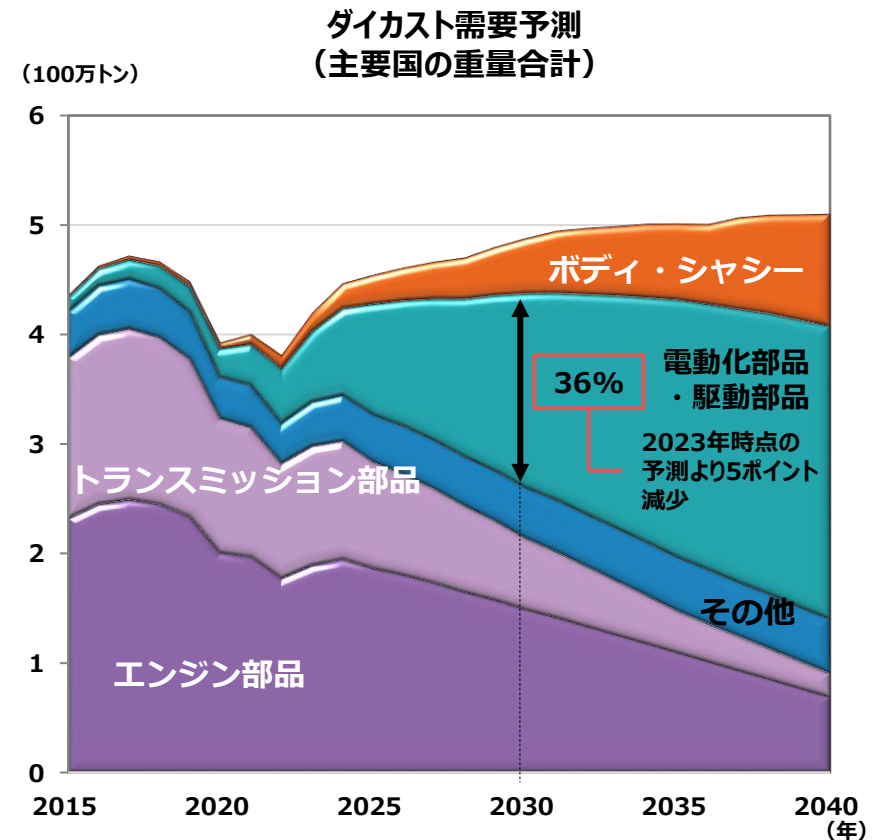
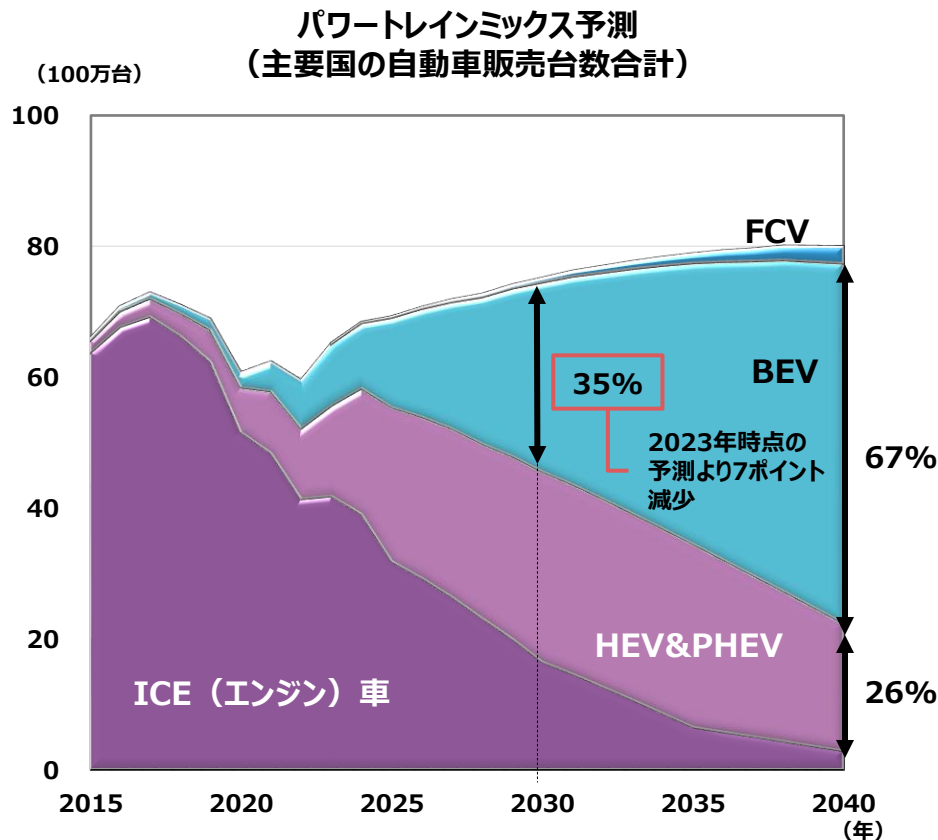
今後の量産開始予定の製品内容

製品内容	
ボディ・シャシー部品	サブフレーム
	車載充電器ケース
電動化部品	トランスアクスルケース
	BEV/HEV バッテリーケース部品
	BEV/FCV カーエアコン部品
	FCV スタックケース部品
	e-Axle部品
	モーターハウジング
	HEV コンバータケース

※1 出典：トヨタ自動車株式会社様 クラウン（エステート）公式サイトより

（参考）軽量化・電動化への取組み -ダイカスト事業の外部環境-

- 2040年までの自動車販売数の伸び・BEVシフトの傾向自体は従来の予測と大きく変わらないが、足元のBEV販売の伸びが鈍化しているため、2030年度時点のBEV比率は減少する見通し
- ダイカスト需要も、2030年度時点の電動化部品・駆動部品は従来の予測から減少が見込まれるものの、ダイカスト全体の需要は堅調に推移
- ボディ・シャシーなど、大型部品の一体成形（ギガキャスト）ニーズも高まる見通し



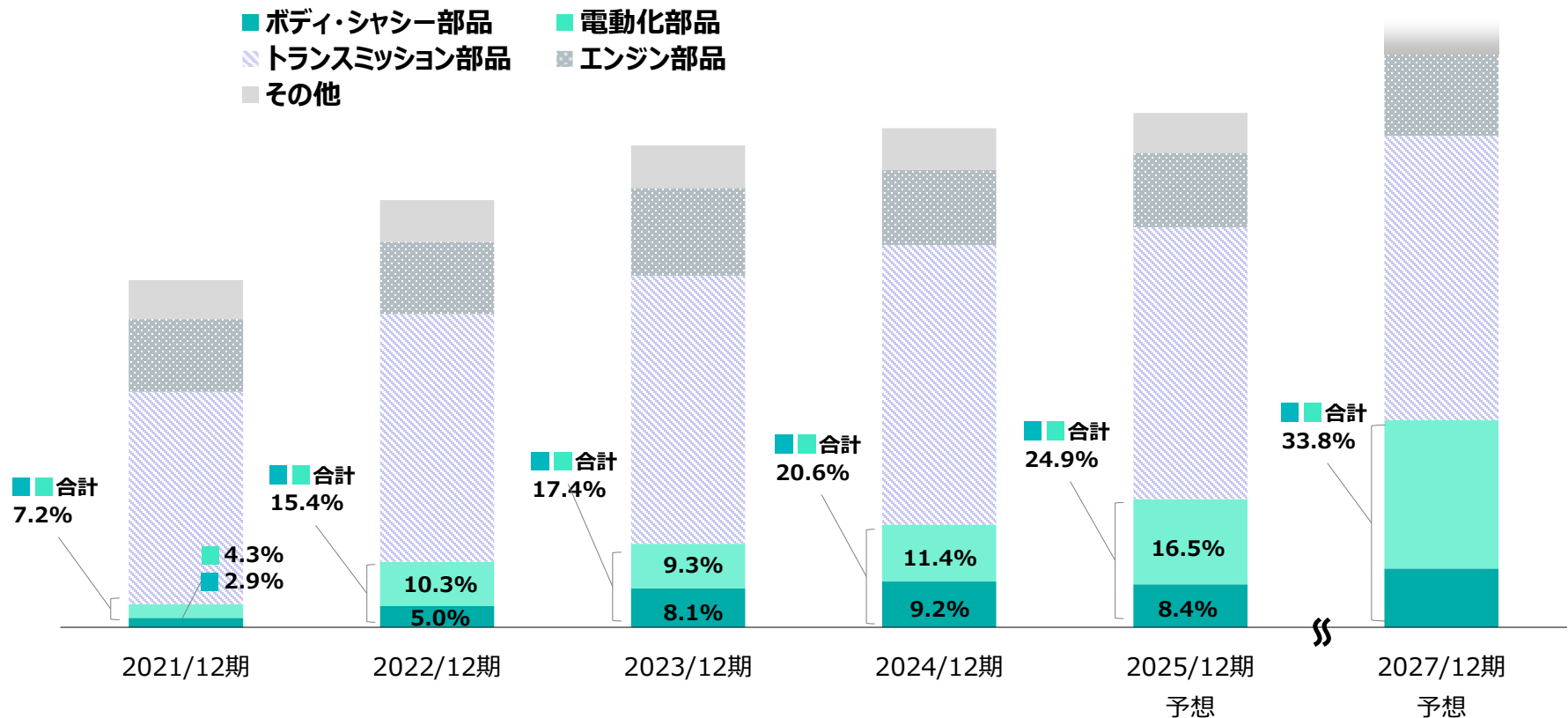
※主要国：日本、欧米、米国、中国、インド

2024年11月時点当社予測

（参考）軽量化・電動化への取組み -戦略製品の売上高・構成比-

- 戦略製品（軽量化（ボディ・シャシー）部品、電動化部品）の売上高・構成比は2027年度までに34%に拡大する見通し
- 昨年度の予測と比較し構成比は低下するものの、その他製品を含めた売上高の総量としては堅調に推移

部品カテゴリーごとの売上高・構成比

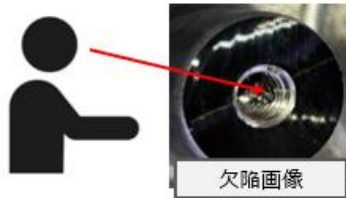


重要トピックス（ダイカスト）：自動化・省人化に向けた取り組み

- ・ 自動化・省人化の設備を導入し、生産性向上を推進

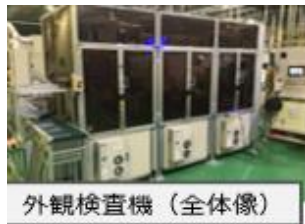
自動外観検査機器の開発

Before



- 肉眼で製品の欠陥を検査
- 検出レベルのバラつきやヒューマンエラーに課題

After



- カメラによる画像認識・自動判定システムを導入
- スキルに依存しない安定した検査を実現

人による検査を廃止し、
機械による検査へ計画的に切り替え予定

金型製作工程（清掃・側面加工）の自動化

Before



- 切粉清掃は作業ごとに稼働を停止し、人手で実施
- 側面加工は測定・補正が手作業のため、誤差発生が課題

After



- チップブロー導入により、清掃作業をノンストップ化
- プログラムを作成し、測定・補正作業を自動化

工程別に自動化・省人化を推進し、
全体における有人作業の大幅削減を目指す

重要トピックス（ダイカスト）

大型部品の一体成形（ギガキャスト）への取組み



重要トピックス（ダイカスト）

大型部品の一体成形（ギガキャスト）の試作サービス開始・プロモーション

- ・ 菊川工場（静岡県菊川市）内の大型製品試作工場で試作サービスを開始
- ・ 2025年5月に「人とするまのテクノロジー展 2025」に出展
- ・ 当社社員の大型一体成形の要素技術に関する論文が型技術協会「型技術論文賞」を受賞

試作サービスの開始



- アンダーボディ・バッテリーケースなど大型部品の試作サービスを開始
- 試作用の金型製造から大型部品の鋳造・検査まで、一貫して対応できる体制を構築
- 建設や情報通信向け製品への適用拡大に向けた検討を開始

展示会での試作品出展



- 「人とするまのテクノロジー展 2025」では、リアアンダーフレームを展示
 - 自動車の軽量化・大型一体成形による部品点数の削減を訴求
 - 展示会には延べ3日間で79,808人が来場（展示会全体）

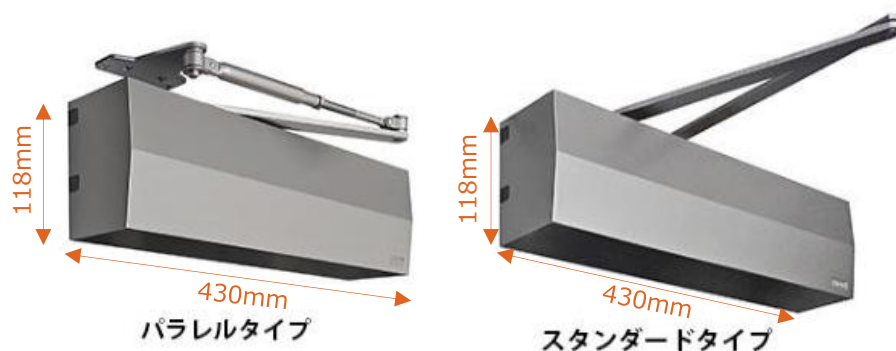
2025年第2四半期までの取組み状況（建築用品・印刷機器）

中期経営計画の事業戦略		2025年第2四半期までの取組み
建築用品	商品力強化と海外販売拡大	✓ ドア開閉時の困りごとにフォーカスした問題解決型営業の実施 ✓ 停電時対応の電動式ドア開閉装置を発売（3月）
	最適地生産と原価低減の推進	✓ 既存市場における販売体制整備 ✓ 新規市場への参入に向けた商品や代理店の整備
	アクセスソリューション市場の開発	✓ 生産能力の最適化や在庫削減を通じた生産基盤の再構築 ✓ コストダウン・リードタイム短縮を通じた調達力の強化
印刷機器	顧客ニーズへの対応力強化	✓ バリアフリーの課題解決に向けた商品拡充（6月に「住まい・建築・不動産の総合展 [BREX] 2025」に出展） ✓ パートナー企業との販売・施工体制の確立
	サプライチェーンの強靱化	✓ 顧客や販売代理店とのコミュニケーション強化によるニーズ調査 ✓ 市場ニーズに即した商品企画
	新規商材・サービスの獲得	✓ サプライヤーとの協業による改善活動の推進（4月に仕入先への方針説明会を開催） ✓ 社内加工の生産能力の向上
		✓ パートナー企業との協業による新規商材の開拓

重要トピックス（建築用品）

- ・ ラインナップ拡充により、多様化する電動開閉ニーズに対応

New Release RUCAD（ラクアド）「RU-030」



パラレルタイプ：ドアを押して開く側に取り付けるタイプ

スタンダードタイプ：ドアを手前に引いて開く側に取り付けるタイプ

【「RU-030」の特長】

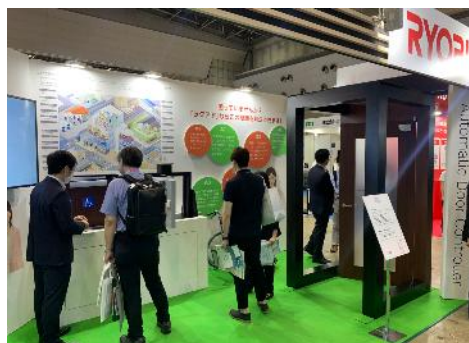
従来の電動開閉機能に加え、停電時においてもバネ機構によってドアを閉める機能を持つ新モデル。既存のドアクローザからの取り替えも可能。

【「RU-030」納入事例】

三田ガーデンヒルズへ納入

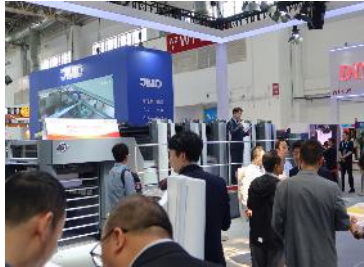
- ・ 荷物運搬サービスロボットとの連携を実現

- 2025年6月に「住まい・建築・不動産の総合展 [BREX] 2025」に出展し、RUCADの機能性・利便性をPR



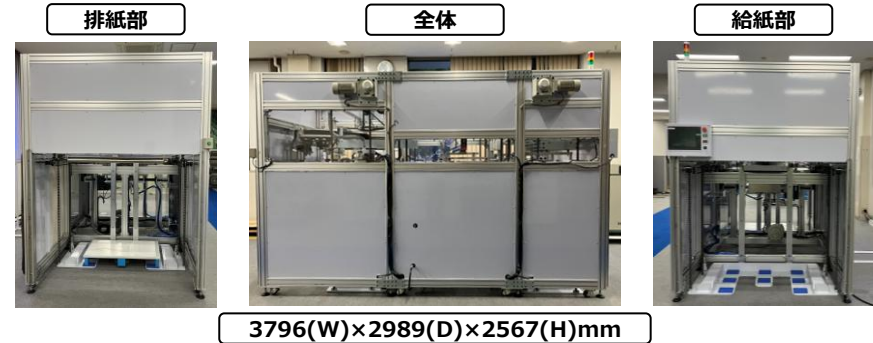
重要トピックス（印刷機器）

展示会への出展



- 2025年5月に「CHINA PRINT 2025」に出展
- 伸長する世界の包装印刷市場に対し、最新の効率化、自動化ソリューションをPR

新規商材の共同開発

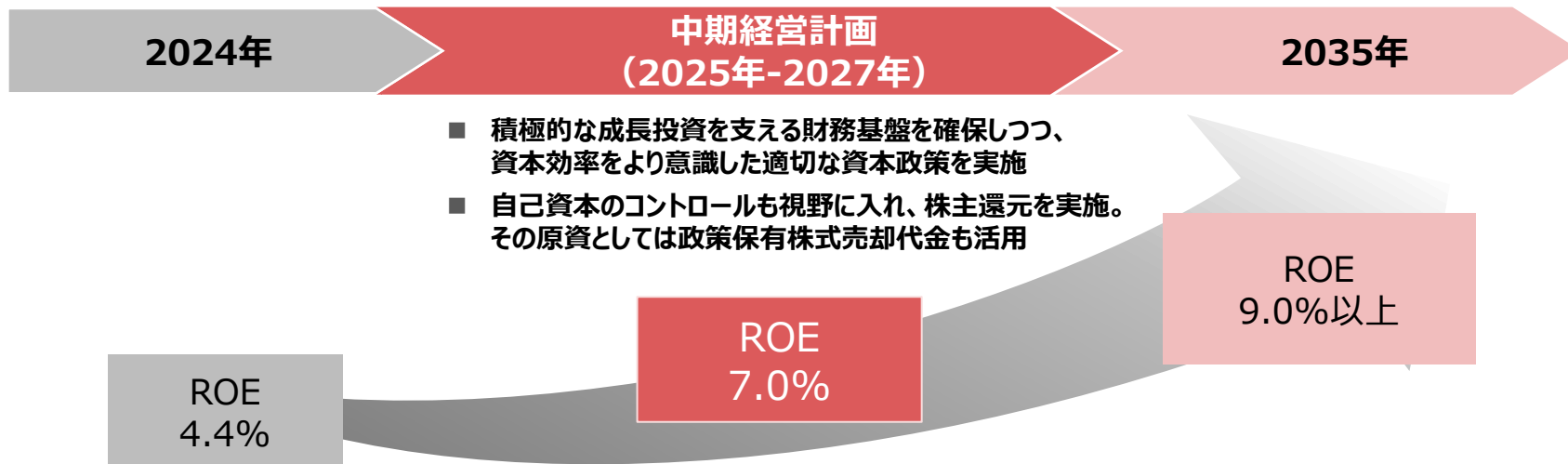


- 印刷用紙の積上げ揃えを自動化するソリューションとして、「自動紙積み機」をパートナー企業と共同開発
 - パートナー企業の持つ紙積み機の基礎技術と当社の自動化に関するノウハウの融合により、製品化を実現
- クライアントとの継続的な対話を通じて自動化ニーズの製品化を推進
- 労働力不足を補う自動化・省力化ニーズに応えるため、パートナー企業との協業を拡大する方針

4.企業価値向上に向けた取組み状況

企業価値向上に向けた中期的な方針

- ・ 段階的にROEを引上げ、中長期的に資本コストを上回る水準を達成する



取組み事項	
政策保有株式の縮減	✓ 2027年期末までに2024年期末比50%を目途に政策保有株式を縮減
資本構成最適化	✓ 機動的な自社株買いなどを実施し株主還元を強化するとともに、有利子負債の活用により自己資本をコントロール
成長に向けた戦略投資	✓ 戦略製品の新規受注対応・大型部品の一体成形（ギガキャスト）の技術開発投資を優先し実施
資本市場との対話	✓ 適時適切な情報開示、積極的なIRにより情報発信を強化

戦略投資の実施状況

・ 事業戦略の実現に向け積極的な成長投資を実施

2025年第2四半期までの 主な戦略投資

- 大型一体成形ニーズに応える大型製品試作工場の稼働
- 戦略製品（軽量化・電動化部品）に対する新規受注対応設備の導入

Topics

大型製品試作工場の稼働開始



- 菊川工場敷地内にて、大型製品試作工場を竣工
- 専業ダイカストメーカーとしては国内初の型締力6,500トンの超大型ダイカストマシンを設置し、大型部品の試作品提供に向け稼働を開始
- 大型の金型に対応可能な加工機や製品の仕上げ・検査に用いる歪矯正機、X線検査機を設置
- リアアンダーボディ・バッテリーケースをはじめ、大型部品の試作品受注に対応

**車体性能（剛性や操縦安定性）の向上、
部品点数や製造工程削減の検討が進む中で、
部品の大型一体成形ニーズに対応**

キャッシュ・アロケーションの実施状況

中期経営計画（2025年-2027年）における キャッシュ・アロケーション目標

2025年第2四半期までの キャッシュ・インの実施状況

- 有利子負債の有効活用
- 政策保有株式の縮減
 - 第2四半期に一部実施

有利子負債活用

営業CF
及び
資産活用等

800億円以上

2025年第2四半期までの キャッシュ・アウトの実施状況

- 第2四半期までの
設備投資額110億円
- 配当
 - 第2四半期末の配当
50円を実施
- 自社株買いの実施
 - 総還元性向40%を
目途に検討中

設備投資
700億円
+
α

株主還元
130億円程度

今後の中期経営計画に関する開示方針

- 中期経営計画の進捗状況について今後も積極的に開示を行う方針

中期経営計画 開示スケジュール



将来予測に関する注意事項

当資料には、当社の計画・戦略・業績等の将来予想に関する情報が含まれています。

これらの記載は、現在入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、これにはリスクおよび不確実な要素が含まれています。

当社の実際の行為、業績は、経済情勢、事業環境、需要動向、為替動向等により、将来予想とは異なる可能性があります。

RYOBI

できたらいいなの、その先へ。

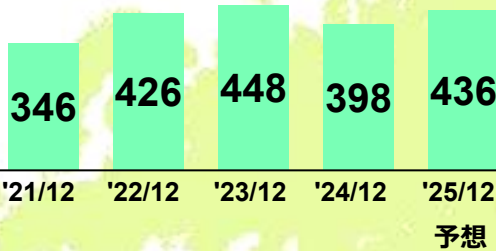
ダイカスト事業

地域別売上高の推移

(単位：億円)

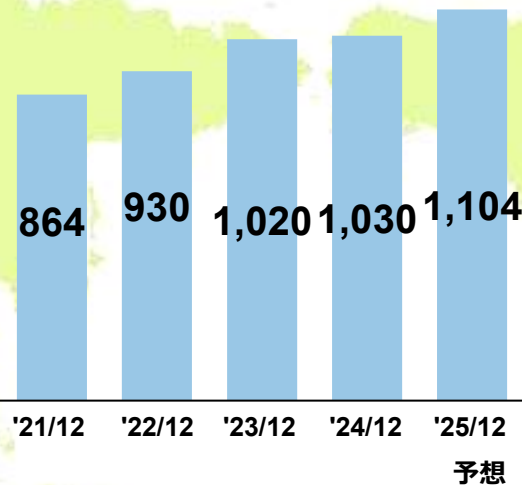
中国

利優比压铸（大連）
利優比压铸（常州）



日本

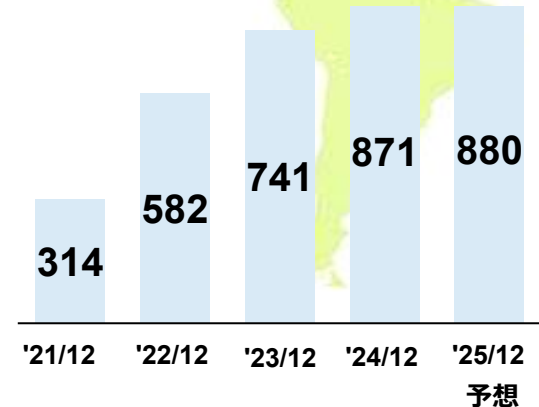
リョービ
リョービミラサカ
リョービミツギ
東京軽合金製作所 など



RYOBI DIE CASTING (USA)

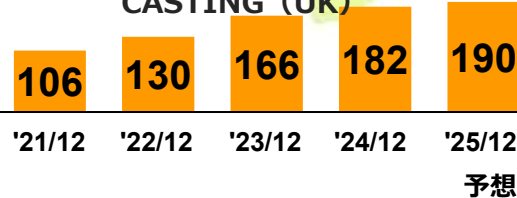
RDCM
(メキシコ)

米州



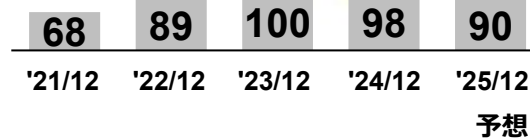
英国

RYOBI ALUMINIUM
CASTING (UK)



タイ

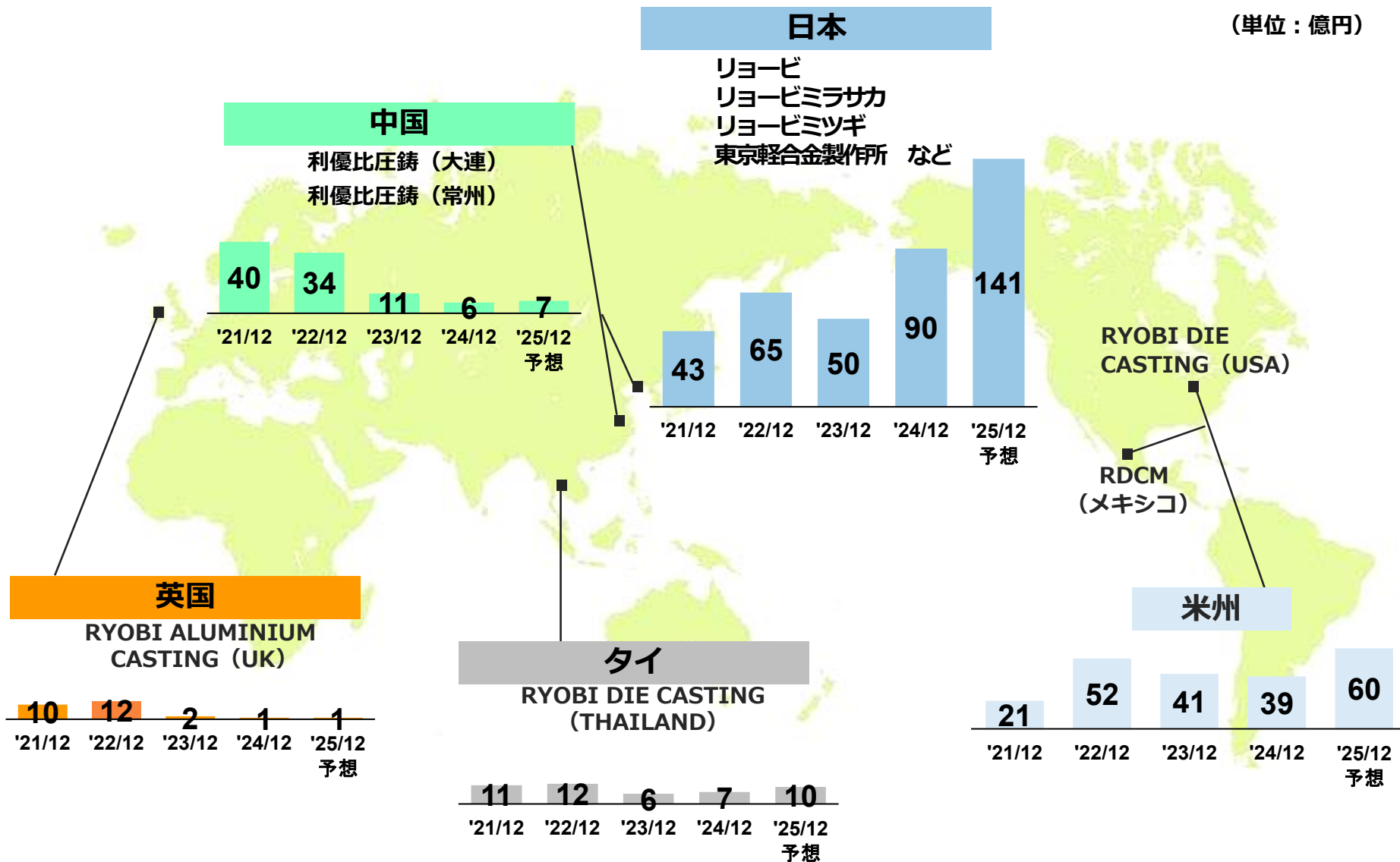
RYOBI DIE CASTING
(THAILAND)



ダイカスト事業

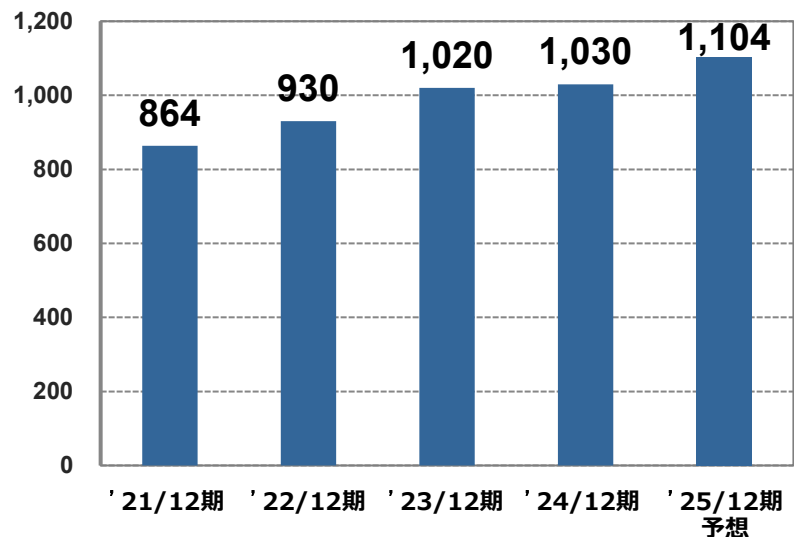
地域別設備投資の推移

(単位：億円)



売上高推移

(単位：億円)



事業環境

- 自動車メーカーの品質問題等があった前年より自動車生産が回復、売上は増加
- BEVの勢い鈍化、好調なHEV
- 軽量化ニーズの高まり(アルミダイカスト製品生産量増加)

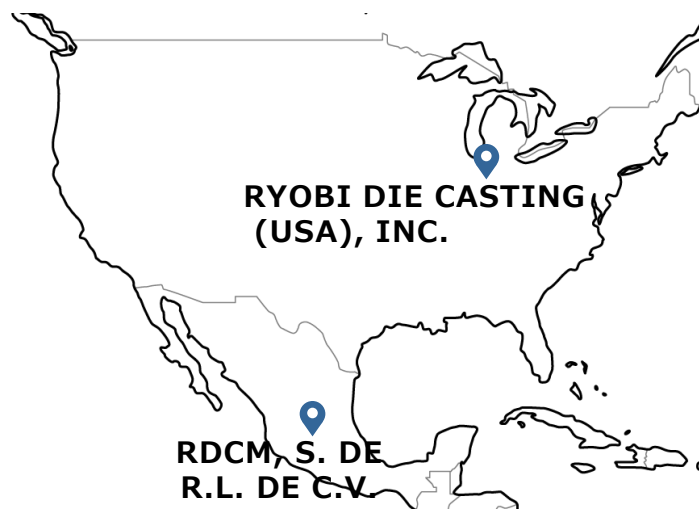
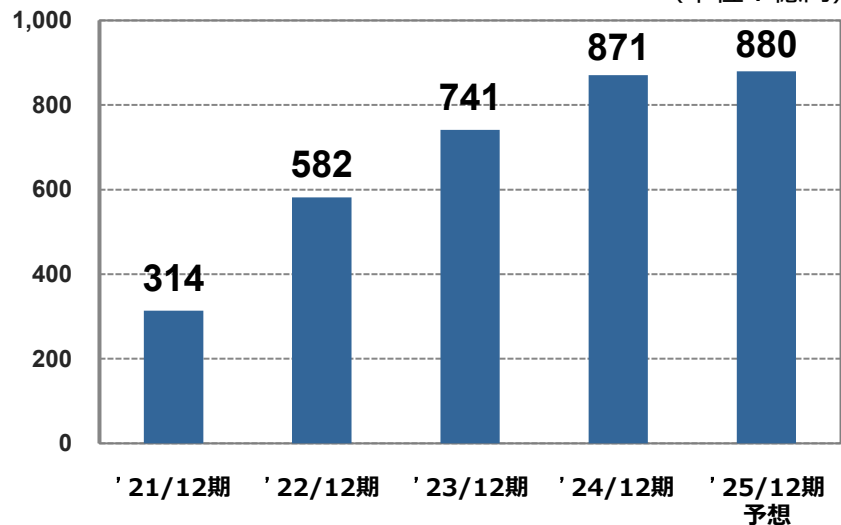
主要な取組み

- 戦略製品への対応（軽量化・電動化）
- 自動化・省人化技術の開発
- 大型部品の一体成型（ギガキャスト）

リョービ
広島東工場

売上高推移

(単位：億円)



事業環境

- EV購入補助金廃止、米ZEV規制撤回の動き
- 対日自動車関税は合意、カナダ・メキシコとの関税交渉はまだ合意に至らず
- 価格上昇を懸念する消費者の購入前倒し
- 自動車メーカーのBEV投資縮小、延期

主要な取組み

- 売上拡大に向けた投資、シェア拡大 (メキシコ工場への投資は保留)
- 固定費等の上昇対応(自動化・生産性向上)
- 輸入関税コスト等の価格転嫁に向けた交渉



RYOBI DIE CASTING (USA), INC.



RDCM, S. DE R.L. DE C.V.

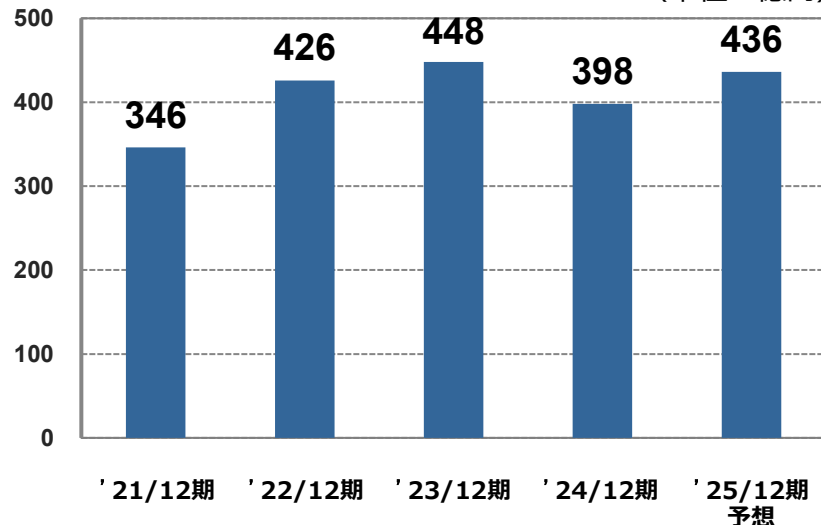
ダイカスト事業 -中国-

補足資料

RYOBI

売上高推移

(単位：億円)



事業環境

- 新エネ車へのシフト、熾烈な価格競争継続
- 買い替え支援補助金増額で新車需要持直し
- 中資系自動車メーカーのシェア拡大、外資系自動車メーカーのシェア縮小
- 中資系自動車メーカーの支払期間短縮宣言

主要な取組み

- 中資系自動車メーカーとの関係構築と拡販
- 自動化・省力化の推進
- 新規設備投資は慎重



RYOBI DIE CASTING
DALIAN CO., LTD.



RYOBI DIE CASTING
CHANGZHOU CO., LTD.

ダイカスト事業 -英国・タイ-

補足資料

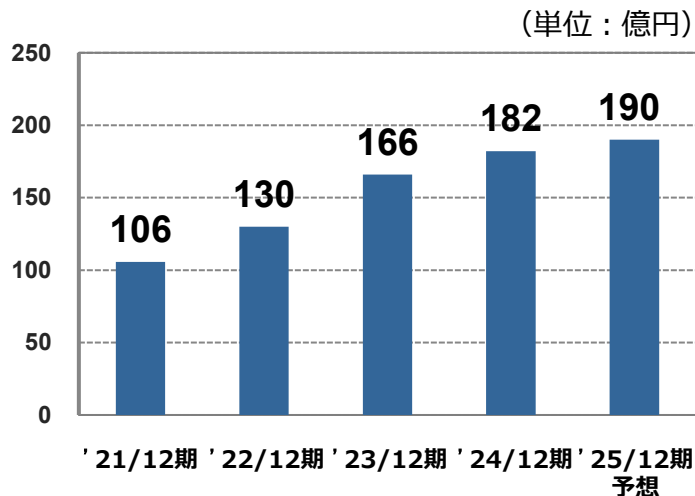
RYOBI

英国



RYOBI ALUMINIUM
CASTING (UK), LIMITED

売上高推移

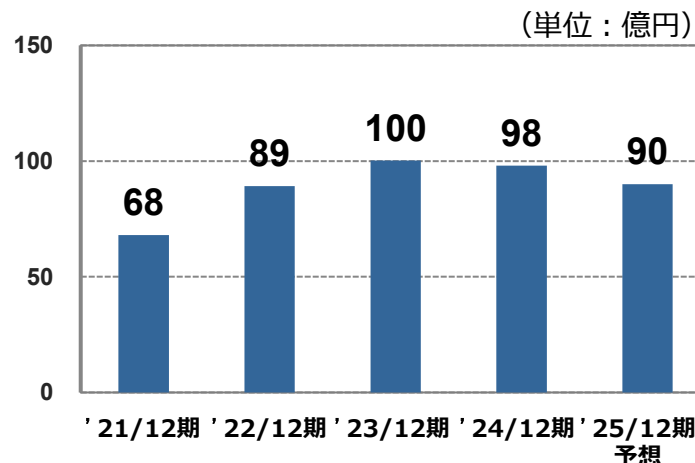


タイ



RYOBI DIE CASTING
(THAILAND) CO., LTD.

売上高推移



事業環境

- 補助金廃止、中資系EVメーカー台頭に伴うBEV販売の伸び悩み
- 自動車メーカーでリストラなどコスト削減への取組み

主要な取組み

- 生産性の向上(原価率低減)
- 製品加工ビジネスの縮小

事業環境

- 自動車ローン審査の厳格化で自動車販売低迷
- 中資系EVメーカー進出、日系メーカーのシェア浸食

主要な取組み

- タイ国内向けに加え、顧客を通じた海外輸出品の受注獲得
- 生産性の向上(不良率改善)